

# 基調講演

## 「文化における情報という財産 —調査・研究と活用の問題—」

かみい もんしょう

### 講師：神居 文彰（平等院 住職）

#### ◆プロフィール

●科学的調査研究を基にし、日本で最も国宝が集積し世界遺産である平等院を約25年以上修復、復元事業を行ってきた。

宗教法人では初となる登録博物館では、紫LEDや演色性99のLEDなどを応用。

各種文化財修復や文化財デジタルアーカイブ事業を先導し、多くの先駆的成果を残す。

●平成3年 大正大学大学院 博士課程単位修得満期退学

●平成5年より 現職

●現在

（公財）美術院監事

（独法）国立文化財機構運営委員

埼玉工業大学理事

平等院ミュージアム鳳翔館館長

佛教大学非常勤講師

メンタルケア協会講師

●主著

「いのちの看取り」（共著）四恩社刊

「臨終行儀 —日本的ターミナル・ケアの原点—」（共著）溪水社

「葬祭仏教」（共著）ノンブル社

「平等院物語 ああ良かったといえる瞬間」（単著）四季社

「平等院鳳凰堂 よみがえる平安の色彩美」（単著）東方出版

「新版古寺巡礼 平等院」（単著）淡交社

「平等院王朝の美 - 国宝鳳凰堂の仏後壁」別冊太陽 平凡社

「よみがえりゆく平等院」学研ビジュアル文庫

